

登録番号655

三菱マテリアル株式会社岐阜製作所

所長 大野 智弘
安八郡神戸町横井1528-1

障がい者を雇用した理由は

当社は企業理念を実現するために「私たちが大事にすべきもの」を価値観として掲げています。その中の1つである「多様な個性の尊重とチームワーク」を生み出すため、障がいのある方の雇用にも力を入れております。今回、揖斐特別支援学校の在校生を実習で受け入れたところ、仕事に向き合う意欲と職場環境への適応がマッチしたことから、新卒として初めて採用することができました。

仕事内容、働きぶりは

超硬切削工具と呼ばれるドリルの貫通検査を行っています。決められた作業手順に従い、安全第一で仕事に取り組んでもらっています。入社直後はかなり緊張していましたが、日々を追うごとに明るい表情が見られるようになりました。職場の上司からも真面目に働いてくれているという評価をいただいています。

障がい者を雇用するにあたり工夫していること、配慮していることは

障がい者就業・生活支援センターのスタッフに同席していただき、1か月に1回のペースで定期面談を実施しています。健康状態や仕事の困りごとを早期に把握・解決することで、トラブル等を未然に防ぎ、長く安定して勤務してもらいたいと考えています。また、障がい者職業生活相談員による面談も半年に1回のペースで実施しています。

障がい者を雇用してよかったことは

一人ひとりが多種多様な価値観を持ち、それを認め受け入れるためにどうすべきかを考えるきっかけになっています。また、それぞれの職場で誰もがわかりやすい作業手順書を作成する、作業方法の見直しなど、結果的に職場全体の作業効率を上げることにもつながっているように感じています。

卒業生のコメント（就職してよかったこと、今がんばっていること）

【佐久間 貴之さん（揖斐特別支援学校）】

特別支援学校を卒業し、社会人として仕事に就くことができて嬉しく思っています。職場の雰囲気にも少しずつ慣れ、仕事も一つずつ覚えることができ、毎日がんばっています。給料を少しずつおろして欲しいものを買うことができるのも嬉しいです。



登録番号756

株式会社シラカワ

代表取締役社長 白川 智彦
高山市漆垣内町407番地の3

障がい者を雇用した理由は

過去にも特別支援学校からの雇用を受け入れており、今回についても実習を通して休まず頑張ってくれている様子を見て、採用に至りました。根気よく取り組んだり、毎日休まず頑張ってくれたりする姿が、他の従業員の模範になることを期待しています。

仕事内容、働きぶりは

実習の様子や学校からの情報をもとに、適材適所の視点から現在の業務内容を検討しました。家具製作において機械化することが難しい「研磨」という大切な工程を受け持っており、働きぶりに問題は感じていません。いずれ塗装作業も行ってもらえたらと考えています。

障がい者を雇用するにあたり工夫していること、配慮していることは

事前に、工場の責任者や管理者が特別支援学校の先生から、障がいの状況や配慮事項、得意なこと、苦手なことを教えてもらったことで、お互いの安心感につながりました。職場においては、いろいろなことを同時に指示すると困ってしまうことがあるため、指示の仕方に配慮しています。

障がい者を雇用してよかったことは

体調を崩すことなく毎日元気に出社してくれるので、会社としては職場の生産計画をたてやすく、ありがたく思ってい

ます。また、きちんと役割を果たしてくれるので、貴重な戦力です。

卒業生のコメント（就職してよかったこと、今がんばっていること）

【勝又 海翔さん（飛騨特別支援学校）】

最初は細かい作業が苦手でしたが、少しずつできるようになりました。研磨という作業に取り組んでいますが、丁寧に磨くことをこころがけています。お客様のことを考えて、喜んでもらえるような家具を作りたいです。

